



中華武術国際誠明總會

会長 王 福 来

地曳会長、寛子会長代理、来賓の皆様、こんにちは。

時代は常に進化し、人びとはその潮流に押され、進み続けています。我々はいつ何が起こるか予測することも想像することもできません。そのため、人間は恐怖と隣り合わせで生活しているのです。

では、どのようにすれば、そのような自分から解放されるのでしょうか？

自分の心身を健全にし、骨格を強くし、頭脳を明晰にし、体を生き生きとさせ、危機に直面しても心を乱さず、冷静に臨めることが最上の方策であると私は確信しています。

このような境地に至るためには、いかに修養、また鍛錬すればよいのでしょうか？

その答えは、とても簡単です。「内家武術」を修練すれば、我々の体、体力、思考などの各方面をバランスよく発展でき、突然の変化に備えることができるようになるのです。

では、どこで修養、また鍛錬すればよいのでしょうか？

その答えは正に皆さんの前にある「誠明武術会」であります。誠明会では一代大師-王樹金先生から伝承されてきた武術を伝授し、この武術の鍛錬を通じ、練習者は自分自身の必要としているものを手に入れることができ、またその効果は歴然であります。

日本誠明会会長である地曳先生は王樹金先生の嫡伝弟子であり、大師から、正統な武術を受け継ぎ、また、既に日本に於いて数十年の間、誠明会の発揚に努めておられ、その著しい成果を世間に認められています。

地曳先生ご自身の修養及びその伝承してきた功夫(クンフー)が、我々この世界にいる人間の間で大変高い評価を得ていることは周知の事実であります。

私はこの場をお借りし、日本誠明会の弟子の皆さんに「おめでとうございます。」と伝えたいと思います。皆様は時間の無駄のない選択をしました。毎日の練習は少しずつかもしれませんが、その積み重ねは、必ず、大いに皆さん自身のためになることでしょう。

それを皆さんがどのように感じ取るかということに関して、私の余計な説明は必要ないでしょう。なぜなら、そのすばらしさは、皆さん自身が体験し、体感することだからです。

時間の関係もありますので、簡潔に述べさせていただきました。

本大会のご成功、また、皆さんのご健闘をお祈りします。

2011年10月30日